## 情報理論

問題1. 下記の無記憶情報源 S を考える.

$$S = \left(\begin{array}{cccc} \alpha_1 & \alpha_2 & \alpha_3 & \alpha_4 \\ p_1 & p_2 & p_3 & p_4 \end{array}\right)$$

 $p_i$  は記号  $\alpha_i$  の生起確率であり、 $p_1 \geq p_2 \geq p_3 \geq p_4 > 0$  とする。S に対して、二元ハフマン符号化したときの  $\alpha_i$  に対する符号語の長さ (符号語長) を  $\ell_i$  とおく。このとき、符号語長の組 ( $\ell_1,\ell_2,\ell_3,\ell_4$ ) が (1,2,3,3) と (2,2,2,2) の二種類のハフマン符号が得られたとする。

- (1)  $(\ell_1, \ell_2, \ell_3, \ell_4) = (1, 2, 3, 3)$  のときの平均符号長を  $p_i$  を用いて表せ.
- (2) p2 がとり得る範囲 (上限と下限) を示せ.
- (3) このようなハフマン符号が得られる生起確率の組 $(p_1, p_2, p_3, p_4)$ の例を一つあげよ.

問題 2. 情報源アルファベットが  $\{a,b,c\}$  の単純マルコフ情報源 X を考える. 記号 x を出力した後、記号 y を出力する確率を p(y|x) と書くとき、

$$p(a|a) = \frac{1}{2}, \quad p(b|a) = \frac{1}{2}, \quad p(c|a) = 0$$
  
 $p(a|b) = \frac{1}{4}, \quad p(b|b) = 0, \quad p(c|b) = \frac{3}{4}$   
 $p(a|c) = \frac{1}{4}, \quad p(b|c) = 0, \quad p(c|c) = \frac{3}{4}$ 

とする. 解答の際には、情報量の単位は bit とし、整数にできる対数はできる限り整数にすること.

- (1) この情報源 X のエントロピーを求めよ.
- (2) この情報源 X の随伴情報源のエントロピーを求めよ.
- (3) (2) で求めたエントロピーが (1) で求めたエントロピーより小さくない理由を述べよ.